

# 「実務基礎・個別相談・専門家派遣事業」に係る事業者の公募方法について

委員会資料 1

## 【事業計画の内容】

### 1 事業計画の内容（基盤整備事業）

- (1) 事業概要：都内で活動する中間支援組織等と連携して、NPO等の運営を適正なものとする観点から、NPO等の組織運営に必要な基本的事項について、研修・講座を実施し、意欲のある団体には、更に個別相談・専門家派遣等を行い、組織運営に必要な技術・知識の向上等を図る。
- (2) 期間：平成23年10月1日から平成25年3月31日まで（予定）。平成23年度は企画の募集を行い、1月から3月まで研修を実施する。さらに、平成24年度は事業を継続実施する。
- (3) 経費：60,000千円。平成23年度 20,000千円 (@5,000千円×4項目) 平成24年度 40,000千円 (@10,000千円×4項目)

#### 【NPOが抱える課題】

・事業報告・決算書作成に労力がかかる

・寄附金が集まらない

・事業収益が十分にあがらない

・効果的な広報・PR方法がわからない

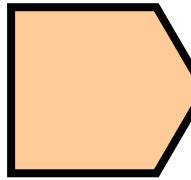
#### 【課題解決のため都が実施する事業（研修・講座、個別相談、専門家派遣）】

・組織の強化に資する事業（研修等）

・寄付事業等に関する事業（研修等）

・信頼性の向上に関する事業（研修等）

・周知・広報に関する事業（研修等）



## 【公募内容、選定方法及びスケジュール】

### 1 公募内容

#### (1) 提案条件

##### 【提案の内容】

- 【構成】 提案は「研修・講座の実施、個別相談、専門家派遣」で構成されていること。また可能な限り提案者の独自性、特徴を出すこと。
- 【コスト】 受講者が受講しやすい価格とすること
- 【対象】 数多くのNPO法人を対象とし、多様なレベルの講座を設けること
- 【環境】 受講しやすい環境を提供すること（時間、場所）

##### 【成果の評価】

研修の成果が適切に評価できる仕組みであること。（可能な限り数値目標を設定すること）

#### (2) 具体的に求める提案内容

##### 【質】

- ・研修の内容  
・テキスト内容  
・講師の質

##### 【コスト】

- ・1講習のコスト

##### 【量】

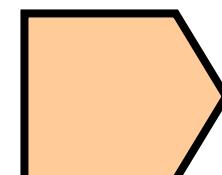
- ・講義回数  
・開催場所数  
・開催時期

##### 【成果】

- 研修の評価方法・手法

##### 【取組姿勢】

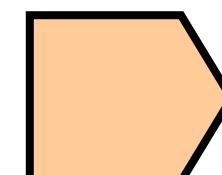
実施体制、積極性、  
事故対応等



### 2 選定方法

#### (1) 1次審査

- 【申請書類】 ・用紙（A3）×2枚の全体構想書（自由記載）  
・テキスト（テキスト構成、5～10ページ程度のテキストサンプル）
- 【評価方法】 採点基準を用いて、全体構想書、テキスト構成及びテキストサンプルを評価（50点満点）し、平均点（採点をした委員の合計点を採点した委員の数で除した点）の高い上位2者を2次審査の対象とする。※応募社が1者の場合には、別途審議する。



#### (2) 2次審査

- 【申請書類】 本事業への取組姿勢の分かる資料
- 【評価方法】 プロポーザル方式（プレゼン5分、質疑10分）とし、企画内容、プレゼン内容及び2次審査で提出された資料を用いて評価（25点満点）を行う。  
1次審査の平均点（採点をした委員の合計点を採点した委員の数で除した点）と2次審査の平均点の合計点が高い事業者を選定事業者とする。

### 3 今後の予定

- ・運営委員会（4回） 選定予定  
・運営委員会（5回） 成果報告（中間）